

“マスク”と“除菌液”を全世帯へ！

－ 4 月下旬から無償配布 －

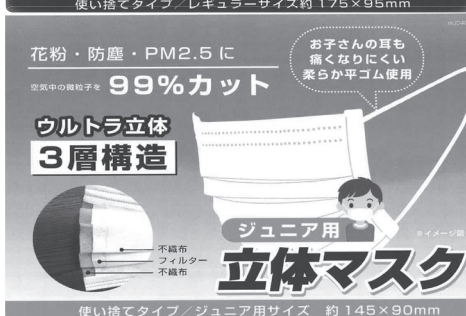
コロナに
負けない！

町民の皆さんの日常生活のコロナ感染予防の励行に役立ていただくため、町では商品不足で家庭での入手が困難な状況が続いている「マスク」と「除菌消臭剤」を限られた数量です

が確保できる見通しになりましたので、無償で各家庭へお配りします。

配布するマスクと 除菌消臭剤

プロが認めた確かな効果
除菌・消臭の
ウイル・キラー



■無償配布の感染予防用品

- ・使い捨てマスク（大人用・子ども用）
町民 1 人 10 枚
- ・除菌消臭剤
1 世帯 1 本（400ml スプレー式）

■配布時期

- ・ 4 月下旬～5 月中旬
- ・ 配布方法
・ マスクは各世帯へ郵送
・ 除菌消臭剤は各自治会経由

■総予算額 2,852 千円

この「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」は、全国民 1 人につき 10 万円の「特別定額給付金」を補助金として、市町村の会計を経由して交付するものです。

4 月 20 日の閣議決定を経て、開会中の通常国会に総事業費 12 兆 8,802 億円の関連補正予算案が提出されました。

町では、国の予算成立後できるだけ早く町民の

「見えない敵との闘い」という困難に、全国の人々が連携して感染拡大防止への取組を推進するため、国では全国民の家計への経済支援を行うことになりました。

活不安が深刻になっています。

私たちが外出自粛やマスクの着用など国民の健康や生活に、全国の人が連携して感染拡大防止への取組を推進するため、国では全国民の家計への経済支援を行うことになりました。

コロナに
負けない！

1 人
10 万円

コロナ「特別定額給付金」
～ 交付事務手続の事前準備に着手 ～

＜コロナ特別定額給付金＞

	内 容
対 象 者	令和 2 年 4 月 27 日（基準日）に町住民基本台帳に記録されている者
給 付 額	世帯構成員 1 人につき 10 万円
申 請 者	世帯主が構成員分も一括申請
申請方法	原則として「郵送申請」方式
申請期間	5 月中旬（予定）から 3 ヶ月間
申 請 先	積丹町役場
交付方法	世帯主への口座振込

（注）詳しくは、準備が整いしだい、住民福祉課からお知らせします。

皆さんに交付できるように、4 月 28 日の臨時町議会にて関連予算の議決を得ました。

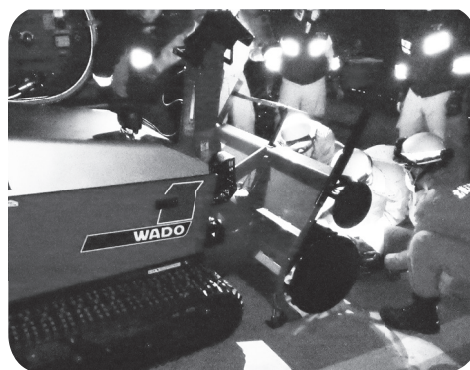
担当の役場住民福祉課では、国が定めた特別定額給付金申請・交付事務手続規定に従って、その準備をスタートしましたので、町民の皆さんの「申請手続のご案内」をお待ちください。

また、この給付金に便乗して、悪質な詐欺行為の横行も心配されていますので、注意しましょう。

除雪機の事故は油断から

北後志消防組合積丹支署（俵谷支署長・署員18名）は、3月24日、同支署車庫内で、除雪機事故を想定した救出訓練を行いました。

和同産業（株）岩見沢営業所の館尾所長と（株）岩佐商会仁木店の寒河江店長を講師に迎え、除雪機の構造や実際に発生した事故の説明を受けました。



その後、同支署の除雪機を使用して、「除雪機に巻き込まれた」「除雪機と壁の間に挟まれた」「除雪機の下敷きになった」との想定で救出訓練を行いました。隊員からは「除雪機の構造を理解していれば迅速に対処できる。」との声が聞かれました。特に多い事故原因は、

デッドマンクラッチ（クラッチレバー）を固定して長時間作業をするため、クラッチを握らなくて良いように固定してしまつたために、クラッチを離せば止まる除雪機が、そのまま動いて事故に至るといふ事案が多いそうです。

除雪機は使用方法を誤ると重大な事故に繋がります。使用方法はしっかり守りましょう！

前田泰輝消防士

初任教育課程修了

昨年8月から北後志消防組合積丹支署に勤務している前田泰輝消防士が、昨年10月29日から2月25日まで北海道消防学校（江別市）で行われた初任教育課程を修了しました。

初任教育課程は、消防士としての基礎を学ぶため、札幌市を除く全道各地から100人以上の新人消防士が集まります。

前田消防士は、「消防学校では、放水やはしごの取扱いな

どの基礎訓練のほかにも、消防士としての心構えや大切な仲間と過ごしたことで技術・知識だけでなく、人としてもたくさんの事を学びました。これからも、その心意気を忘れないよう訓練や勉学に励み、人を助けるといふ強い気持ちを持ち続け、積丹町に貢献できよう努力します。」と意気込みを話していました。



▲前田泰輝消防士

“山菜採り”に注意を！

例年、行者ニンニクやタケノコ等の山菜を求めて入山し、道に迷ったり、沢に転落する事故が起きています。

慣れた山でも、油断すると「危険な落とし穴」があることを忘れずに、次のことに注意しましょう。

【山菜採りを行うための留意事項】

- 家族に行き先地と帰宅時間を知らせる。
- 単独での入山を避け、二人以上で声をかけ位置を確認する。
- 服装は目立つ色にする。（赤や黄色など）
- 携帯電話、非常食、水、熊鈴、笛を携行する。
- 迷ったときは落ち着いて行動する。（体力の消耗を抑える、発見されやすい場所を探す）

余市警察署（警務課）